

新型コロナウイルス感染症に不安をかかえる妊婦の方へ

神奈川県では、新型コロナウイルス感染症に不安を抱える妊婦さんのPCR等検査費用について、1回を限度に補助します。

対象（以下の全てにあてはまる方）	相談先
・概ね妊娠35週～38週程度の妊婦の方 ・発熱などの感染を疑う症状がない方	妊婦健診を受けている かかりつけ産科医療機関

*発熱などの症状がある方や医師より検査が必要と判断された方は、本事業の対象ではなく、感染症法に基づく検査（行政検査）を受けていただくこととなります。

《検査までの流れ》

新型コロナウイルスに感染していたらどうしよう…
症状はないけど、PCR検査を受けたいなあ。

相談先：かかりつけ産科医療機関

検査場所：かかりつけ医、または保健所に紹介された医療機関

予 約：かかりつけ医、または紹介された検査機関へ検査の予約をしてください。

<検査結果が陽性になると>

症状の有無にかかわらず、原則入院となります。

また、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。

検査結果が陽性となった方は、希望に応じて、助産師などによる専門的なケアや電話での相談支援を受けることができます。

ウイルス検査の実施にあたっては、下記内容をご覧になり、かかりつけ産科医療機関にご相談ください。

・検査の性質上、実際には感染しているのに結果が陰性になること（偽陰性）や、感染していないのに結果が陽性になること（偽陽性）があります。

<検査結果が陽性となった場合>

- ・症状の有無にかかわらず、原則入院となります。
- ・症状の有無にかかわらず、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。また、分娩方法等が変更される（帝王切開や計画分娩等）可能性があります。
- ・症状の有無にかかわらず、感染拡大防止の観点から入院中の面会および分娩時の立ち会いが制限される場合があります。また、分娩後の一定期間、母子分離（お母さんと赤ちゃんが別室での管理となり、赤ちゃんに触れたり、授乳することができない）となる可能性があります。
- ・陽性となった場合は、ご本人、胎児又は新生児の健康や出産後の育児等についての不安を軽減するための「寄り添い型支援（助産師の派遣等）」をご利用いただくことができます。そのため、本検査結果等は、県及び県から業務委託を受けた（公社）神奈川県助産師会と共有します。
- ・支援希望については、（公社）神奈川県助産師会から意向確認（電話連絡）を行います。

お問い合わせ

神奈川県医療危機対策本部室 感染症グループ

〒231-8588

横浜市中区日本大通 1

TEL (045) 210-1111 (代表)

FAX (045) 633-3770